今年度の振り返りと、来年度へ向けて

平成 27 年度鷹南学園コミュニティ・スクール委員会の活動

最近、スポーツメンタルトレーニング”という言葉をよく耳にします。
五郎丸レガシー…琴奨菊レガシー…。「本番で力を出しきるスキル」…
鷹南学園では、全国に類を見ない取り組みとして、小学生から学んでいます。教わったことを実践して良い結果が出たとの嬉しい報告も頂きました。
また外国文化に触れる「異文化交流」や個々の個性への尊重「ブラインドサッカー体験」…。
それぞれの機会に今年度も多くの子供たちが輝かしい目、楽しそうな笑顔で参加してくれました。
子供たちの「生きる力」の一助となりますよう、来年度も引き続き取り組んでいきます。保護者の皆さまのご参加・ご協力もぜひ必要です。来年度もよろしくお願いいたします。

サポート部担当副会長　島田良次

異文化交流体験当日、スタッフとの打ち合わせ

ＣＳ委員も熟議

評価部　活動をふりかえって～

保護者や地域の皆さんそして子ども達の声を聞き、それを学園の経営に反映する、ことをモットーに、新たに酒井教を評価部長に迎え、ベテラン、ルーキー教がケンケンガクガク議論を重ねて、学園評価アンケート、懇談会などに取組みました。多くの皆さまからのご協力を得て、我々自身の気づきも含めたくさん得ることが出来ました。これらを具体的に「鷹南っ子ジャンプアッププラン」にフィードバックしてこそ、より内容のあるCS委員会の活動になっていくことでしょう。皆さま方と学園をつなぐ役割を引き続きしっかり果たすべく努めています。『すべては鷹南の子どもたちの為に』

評価部担当副会長　間壁武宏

広報部担当副会長　國中弥生

編集後記

「わかりやすさ」を重視し、CS 委員の活動がみなさまにより身近に感じていただけるよう、熟慮を重ね作成いたしました。

鷹南学園 HP とあわせてご覧いただき、この１年間鷹南学園をよりよくしたいという気持ちで活動してきた CS 委員全員の、あつ～い想いを少しでも感じていただけたら幸いです。（広報部長）

鷹南学園　検索

募集中♥

～　生きる力育みプログラム　～
はぐプロサポーターお問い合わせ
tkm.hugpro@gmail.com　または、
ＣＳ委員、各校の副校長、ＰＴＡ、おやじの会、などへ。

鷹南学園

コミュニティ・スクール委員会だより

平成 27 年度第２号　　発行日：平成 28 年３月１日

発行責任者：鷹南学園ｺﾐｭﾆﾃｨ･ｽｸｰﾙ委員会　会長　松本 猛　編集：同委員会広報部

ごあいさつ

鷹南学園コミュニティ・スクール委員会
会長　松本　猛

鷹南学園の保護者・地域の皆様、こんにちは。

鷹南学園 CS 委員会では、鷹南の子どもたちの確かな人間力・確かな学力の養成を願って、保護者・地域の皆様とともに子どもたちを育む活動を行っています。

平成 27 年度は「鷹南ジャンプアップ・プラン」による生きる力の育みと学習習慣の定着、「鷹南スタンダード」により学び方・指導の仕方の工夫を図る年でしたが、「学校評価アンケート」の結果を見ると、学校・家庭・地域の協力・連携のお陰で、確実に前向きな成果が出ていることがわかります。

喜ばしい動きとして、「いじめのない学校・学園」をテーマに子ども熟議を開催したところ、生徒会・児童会が自主的に全校で話し合いを持ったこと、また、学校行事や CS 委員会のイベントのサポーターとして参加してくださる保護者・地域の皆様が増えたことがあります。

このように「楽しみながら自主的に取り組んでいける学園・地域」であることに心から感謝しております。子どもたちのために、ますますのお力添えをお願い申しあげます。

コミュニティ・スクール全国大会　in　上越（新潟県上越市）

2015 年７月 31 日（金）コミュニティ・スクール全国大会にて、鷹南学園が東京都を代表して発表しました。

松本 CS 会長、畑谷初代 CS 会長、白井学園長の３人が「鷹南っ子ジャンプアップ・プラン」の取り組みを、スライドを交えて丁寧に説明しました。今回の発表を聞き感じたことは、私たちの住むこの地域は恵まれているということ。地域団体と学校関係者がどのように連携を計り、また一緒に子どもを育んでいくのか。子どもの数も、地域団体の規模も、学校と地域の関係性も違う。その難しさを皆さんそれぞれに抱えているのだと知りました。この点に関して、わが鷹南は CS 委員会に地域団体の方も皆さんで知恵を出し、それを実行していく。そのパワーは素晴らしいと思います。そして、現役保護者としてとてもありがたく思いました。これから日本中にこの取り組みが広がっていくのだと思いますが、鷹南学園が今回発表した「鷹南っ子ジャンプアップ・プラン」は、一つのモデルとして他県の皆さんにも取り入れていただき、新しく形を変え、いろいろな姿に発展できるものだと思いました。私たちもこれをベースによりよい形をめざしていきましょう。（記：國中）

鷹南学園コミュニティ・スクール（CS）委員会って・・・「何だろう？」

鷹南学園コミュニティ・スクール委員会って

そもそも何？
何をしているの？

そんな声を耳にします。

第五中学校

鷹南学園コミュニティ・スクール委員会は
保護者はもちろん学園・学校をとりまく
地域団体、保護者OB・OGや地域協力者
で構成されています。

支援する活動

保護者代表

PTA
おやじの会
など

地域で学校を支援する団体の代表

青少年対策委員会
交通安全対策委員会
地域子どもクラブ
など

地域の代表

民生児童委員
新中住民協議会
丸池の里わくわく村
学識経験者
保護者OB・OG
など

中原小学校

東台小学校

協議する活動

委員会では教育理念を実現するために話し合いを重ね学校・家庭・地域のそれぞれのチカラを活かして子供たちの豊かな人間力と社会力を育むことに取り組んでいます。

★学園・学校運営の基本方針
★教育委員会や校長への意見
★教職員の任用についての意見

協議

承認

活動支援

Plan（計画）

学園・学校運営基本方針を承認する

Do（実行）

目標達成に向け意見をのべ教育活動の支援を行う

Check（評価）

学園・学校の自己評価に意見をのべる

Action（改善）

改善策を提案、具体的な教育活動、学校運営を支援する

学園・学校

直接、学校へ意見等を伝えることが苦手・・・

意見聴

説明聴

そんな時は、CS委員にご相談ください。

意見

説明

鷹南っ子ジャンプアッププラン

聞く アンケートを通じて家庭・地域の声を聞き「鷹南っ子」の現状と理想を描き出す。

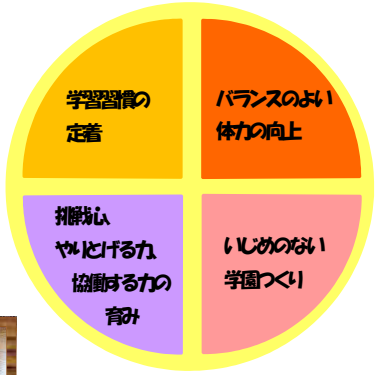
考える 課題を取りまとめ、子どもたちの育ちを支援する具体的な方法を提案する。

やってみる 具体的な取り組みを通じて、学校・家庭・地域がそれぞれのチカラとチエを生かす。

CS委員会では毎年効果や手法を検証しつつ改善しながら取り組みを継続しています。

鷹南っ子「生きる力育みプログラム」

メンタルトレーニング



鷹南コンサート

異文化交流体験
留学生とあそぼう！

みんなで漢検

2016年度　行事予定

- ○メンタルトレーニング（生徒・児童向け）⇒年３回
- ○メンタルトレーニング（保護者向け）⇒年２回（第１回6/11午後）
- ○学園評価アンケート⇒10月下旬
- ○異文化：中原小チャレンジキャンプ⇒実施日程未定
- ○異文化：うどん作り⇒11/5（土）
- ○漢字検定⇒2017/1/28（土）
- ○鷹南コンサート⇒実施日程未定
- ○子供熟議
- ○異文化：鷹南祭⇒CS委員会は「異文化体験コーナー」

日程は変更になる可能性があります。
詳しくは、随時ホームページをご覧ください。